

# サザエさん一家の“もりのわ”話 吹き出しコンテスト 受賞作品決定!!

沢山の応募作品から4作品を発表!

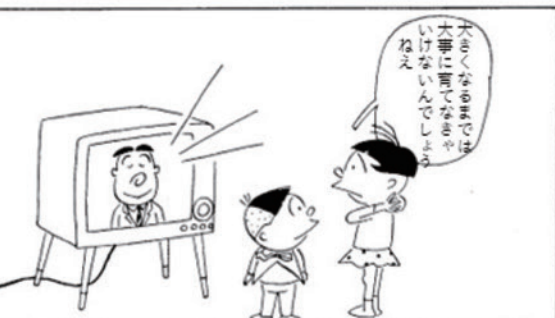
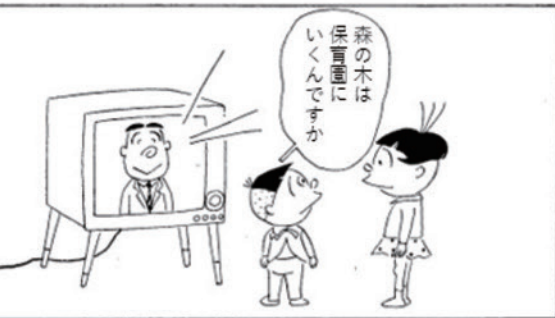
林野庁は、今年4月に、長谷川町子美術館と協力関係を結び、「サザエさん一家」に「森林の環<sup>わ</sup>応援団」を委嘱しています（情報誌「林野」6月号参照）。その協力関係に基き、「第32回森と花の祭典―『みどりの感謝祭』の併催行事として、「サザエさん一家の“もりのわ”話吹き出しコンテスト」を開催しました。



## 林野庁長官賞

### 「森の保育」

東京都青梅市 飛田直子氏（70代）

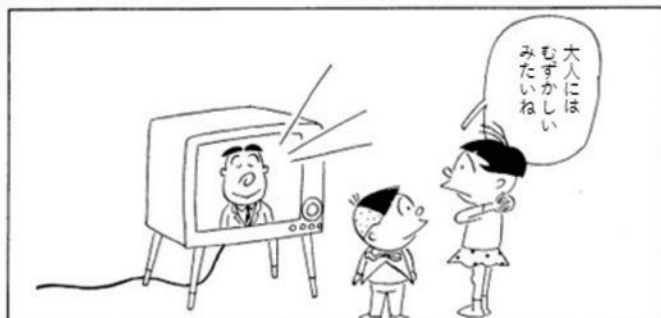
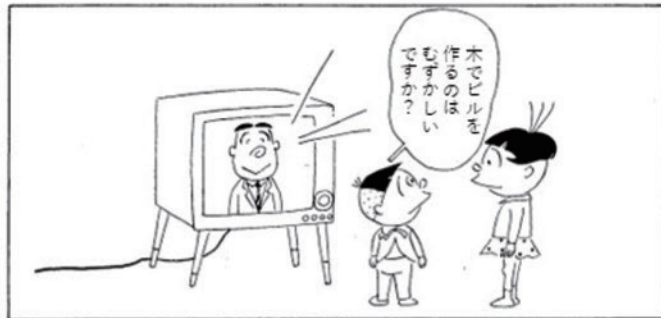
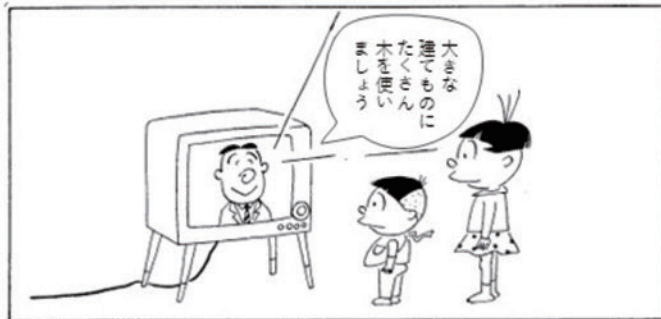


©長谷川町子美術館

## 林野庁長官賞

### 「高層木造建築」

茨城県つくば市 釣田林太郎氏（20代）



©長谷川町子美術館

メちゃんとタラちゃんが森林の保育についてやりとりする、のとした作品

(評) 現実のビルと積み木で作るビルをかけた、4コマ漫画らしいオチのついた作品

本コンテストは、「サザエさん」の4コマ漫画の吹き出しに、森林や木材などをテーマにしたセリフを入れるものです。4月13日から5月31日の応募終了までに、全国各地の7歳から93歳までの幅広い世代の方々から1,759作品の応募をいただきました。

応募作品から、外部有識者による選考を経て優秀作品4点を決定しました。

「林野庁長官賞」は高層木造建築と森林の保育に関する2作品、「みどりの感謝祭運営委員長賞」は森林の果たす役割に関する作品、そして、「長谷川町子美術館長賞」は森林資源の循環利用に関する作品が、それぞれ受賞しました。受賞作品は、4コマ漫画らしい言葉遊びの面白さやテンポの良さなどが評価されました。

表彰式は、10月8日(日)に林野庁内で行う予定です。



選考委員と事務局員

## 長谷川町子美術館長賞

### 「循環利用」

東京都新宿市 山口真二郎氏 (40代)



(評) 森林資源の循環利用をテーマに、漫画「サザエさん」の世界を彷彿とさせる作品

## みどりの感謝祭運営委員長賞

### 「森林の役割って何?」

千葉県千葉市 山下結愛氏 (10代)



(評) 家族とのやりとりを通じて森林の役割を繰り返しリズム良く紹介する作品

(評) ワカ  
ほのぼ